

入学者に関する受入方針 (アドミッション・ポリシー)

令和4年(2022年)5月1日現在

基本方針

山口県立大学が定めた「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)」に基づき、「学力の3要素」である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価する入学者選抜を行う。

各学科の入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

国際文化学部国際文化学科

【求める学生像】

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、国内外の多様な文化や社会について学ぶための基礎的な知識や理解力と語学力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

国内外における社会的・文化的多様性について自分の意見をまとめ、論理的に分かりやすく伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と交流し、地域の国際化に積極的に挑戦しようとする意欲がある。

国際文化学部文化創造学科

【求める学生像】

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、地域文化の創造と発信について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

ことばや絵・デザインを用いた表現により、日本文化や地域文化の価値について自分の意見を伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

異なる文化や多様な考えを持つ人々と交流し、地域文化の創造に貢献しようとする意欲がある。

社会福祉学部社会福祉学科

【求める学生像】

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、社会福祉の理論や実践について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

誰もが幸せに暮らせる社会の実現について他者とともに語り、自分の意見をまとめて伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

人や社会に関心があり、他者を理解し共感しながら福祉社会の実現のために貢献しようとする意欲がある。

看護栄養学部看護学科

【求める学生像】

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、看護の理論や実践について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

人をとりまく様々な現象にみずから疑問を持ち、事実をもとに自分の意見をまとめて伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

人や看護に関心があり、責任感や協調性を持って保健医療福祉のために貢献しようとする意欲がある。

看護栄養学部栄養学科

【求める学生像】

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を通して、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に定める学修の成果をあげるために必要な、次に掲げる学力を備えた人。

《知識・技能》

高等学校の教育課程を幅広く修得し、栄養管理の理論や実践について学ぶための基礎的な知識や理解力を身につけている。

《思考力・判断力・表現力》

社会における様々な課題について多面的に考察し、自分の意見を論理的に分かりやすく伝えることができる。

《主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度》

食と健康に関心があり、責任感や協調性を持って人々の健康福祉のために貢献しようとする意欲がある。

【大学院】

国際文化学研究科国際文化学専攻(修士課程)

【知識と理解】 国際文化学に関する学術領域を学ぶために必要な基礎学力を備え、研究に必要な日本語あるいは英語能力を有する人。

【思考力と表現力】 国際文化学に関する研究に取り組むために必要な思考力と表現力を備え、基本分野の文献等を批判的にとらえた上で研究計画を立案し遂行できる人。

【意欲と態度】 高度専門職業人・地域社会のリーダーとして、意欲と熱意をもって地域に貢献するため、課題解決にむけて多様な人々と連携できる人。

健康福祉学研究科健康福祉学専攻(博士前期課程)

【知識と理解】 健康・福祉に関する学術領域を学ぶために必要な基礎学力を備え、自らの研究テーマの背景及び意義に関連した基礎的知識を有している人。

【思考力と表現力】 健康・福祉に関する研究に取り組むために必要な思考力と表現力を備え、自らの研究テーマの背景及び意義について概ね説明できる人。

【意欲と態度】 高度専門職業人として、意欲と熱意をもって地域に貢献しようとする人。

健康福祉学研究科健康福祉学専攻(博士後期課程)

【知識と技能】 健康・福祉に関する諸課題に取り組むために必要な基礎的な知識と英文読解力を含む研究力を備え、自らの研究テーマの背景及び意義に関連した基礎的知識を活用できる人。

【論理的思考力と表現力】 健康・福祉に関する研究に取り組むために必要な論理的思考力、判断力と表現力を備えており、自らの研究テーマの背景及び意義について論理的に説明できる人。

【意欲と態度】 研究者・大学教員等として、意欲と熱意をもって地域に貢献しようとする人。

【別科】

別科助産専攻

- (1) 助産の基礎を学ぶために必要な看護学の知識と技術を身につけている。
- (2) 看護職としての論理的思考力、問題解決力、表現力を身につけている。
- (3) 他者の多様な価値観を尊重し、自らの行動に責任を持ち、協働して物事に取り組む力を有している。
- (4) 助産に対する課題に関心があり、山口県の母子保健の向上に貢献したいという意欲がある。